

## 消防職員が手作りで焼死者発生防止のための広報用動画を作製

住宅用火災警報器の電池が切れていませんか？  
交換は10年が目安、ぜひ、無線式連動型への取替えを！

北九州市消防局では、住宅火災において焼死者の発生防止に大きな効果のある「無線式連動型住宅用火災警報器」の普及啓発のための広報用動画を作製しました。

この動画は、今年5月、11名もの死傷者が発生した小倉北区清水の共同住宅火災において、現場での火災原因調査や1/10サイズのスケールモデル実験に携わった職員が、その被害の実態等を踏まえ、再発防止の想いを込めて、市で推奨している無線式の住宅用火災警報器を更に市民へPRするために作製したものです。

動画は、動画サイト YouTube の北九州市消防局公式チャンネルにアップロードし、一般公開しており、秋の火災予防運動をはじめ、様々な機会をとらえて市民啓発に活用していくこととしています。

1 北九州市消防局公式チャンネル (YouTube) の URL  
<https://www.youtube.com/user/Kitakyushushoubou>



2 動画の内容  
無線式連動型の住宅用火災警報器に鳴動により、家人が離れた場所で発生した火災を早期に発見する映像です。

【動画の一部】(約1分)



無線式連動型住宅用火災警報器の鳴動  
「ピー、ピー、ピー 別の警報器が作動しました。」

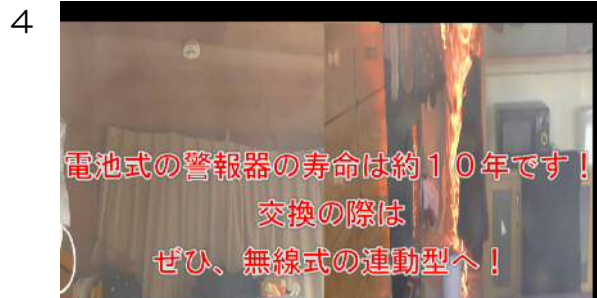


警報器を設置した建物に駆け寄る家人



無線式連動型の住宅用火災警報器は  
電波の届く範囲であれば  
離れた場所でも火災を知らせてくれます

たばこの不始末により、くすぶるゴミ入れ



電池式の警報器の寿命は約10年です！  
交換の際は  
ぜひ、無線式の連動型へ！

早期に火災を発見できなかった場合の延焼状況

【問い合わせ先】

北九州市消防局予防課

担当： 小川、久保、正代

TEL (093) 582-3836